

2017年（平成29年）4月29日（土）
セブリティ・ミレニアム 仙台港初寄港
結果報告



平成29年6月5日
セブリティ・ミレニアムおもてなしの会

【概 要】

1. セレブリティ・ミレニアム乗船者概数

- 乗客、乗員あわせて約3,200名が来港。
（内訳：乗客約2,200名(外国人約700人)、乗員約1,000名(外国人)）
- 下船客は全体の2/3、おおよそ2,133名。

2. 寄港時間（仙台塩釜港仙台港区（以下、「仙台港」）中野埠頭1号岸壁）

- 約6時間20分（着岸：9時10分、離岸：15時30分）

3. 受入対応

- 歓迎セレモニー、歓迎アトラクション（伊達武将隊演武、むすび丸登場）、日本文化体験（こけしの絵付け）、観光案内、通訳、物産販売など。
- 無料シャトルバスは、JR多賀城駅、三井アウトレットパーク仙台港、仙台湾みの杜水族館の3方向に各5台ずつ、計15台用意。

4. 経済効果

- 乗船客の観光先での支出額、物販・タクシー事業者の売上に関するアンケートにて、30,228千円（平均単価：13,550円）の直接的経済効果があったものと推計。
- 乗船客のアンケートで最高の支出額は、31万円。

5. 成果と課題、今後の対応

【成 果】

- ① 「セレブリティ・ミレニアムおもてなしの会」という寄港地の地元官民連携による受皿を設け、事前の準備から当日の運営まで対応したことにより、関係者間でノウハウを共有できたことは大きな成果。
- ② 短い寄港時間にも関わらず、3千万円を超える直接的な経済効果があったものと推計される。これは街の魅力は勿論のこと、無料シャトルバスの手配等が功を奏した結果である。
- ③ 仙台港に近接するアウトレットや、ＪＲ仙石線を利用した仙台市中心部への移動が多かったこと。また、仙台市中心部への訪問者も目立ったことが判明した。
- ④ 想定以上に多賀城市内の観光希望が多かった。短時間の寄港の場合、寄港地に近い観光資源が注目されるということは大きな発見であった。

【課題と対応】

- ① 仙台市内や松島への訪問者は、一度訪問したこともあるリピーター客が多く見られ、街中での体験など定番コース以外の観光情報の提供も重要であった。また、東日本大震災の被災地の訪問を希望する方も一定数確認できた。今後、オプションルツアーへの働き掛けなど、「有料でも是非参加したい」と思ってもらえるように、工夫を凝らし、需要を掘り起こしていく必要がある。
- ② 船内PR（横浜－長崎間）では、仙台寄港後のシャトルバスの紹介や観光情報の提供が十分に出来なかった。今後、代理店との情報共有を密に行いたい。
- ③ 宅配便やポスト、両替所、レンタカーの有無に対する問い合わせが一定数あった。今後、仙台港のおもてなし機能の拡充に向けて、関係機関との協力体制の構築が必要である。
- ④ JR多賀城駅行きのバスに集中し、最大100人以上の長い行列ができた。バス5台を配車したが、最初だけでもプラス3台は必要である。
- ⑤ 一部の販売食品の船内持込みが出来なかった。今後、各港との情報共有を図りたい。

【目 次】

I. 寄港結果 ・・・ (P.6)

1. 乗船概数
2. 離着岸
3. オプショナルツアー
4. 無料シャトルバス
5. タクシー
6. 通訳
7. Wi-fi接続数
8. 歓迎セレモニー
9. 当日の様子

II. アンケート結果 ・・・ (P.11)

1. 「乗船客向け」アンケート
2. 「事業者向け」アンケート
3. 総括（経済効果）
4. 主な声

I. 寄港結果

1. 乗船者概数

- 乗客：2,200名（外国人700人）乗員：1,000名（外国人）
- 外国人は、ロシア（221人）、米国（126人）、香港（80人）等

2. 離着岸（仙台港中野埠頭1号岸壁）

- 着岸： 9時10分
- 離岸： 15時30分

3. オプショナルツアー

- 台数 トータル13台
- 延べ参加 約390人（ツアー会社より、1台あたり約30人乗車との報告）
- 行先
 - ①秋保方面 1台
 - ②青葉城址方面 2台
 - ③松島方面(半日) 2台
 - ④松島方面(ハイライト) 2台
 - ⑤松島・仙台 3台
 - ⑥塩釜方面 3台

I. 寄港結果

4. 無料シャトルバス

- ・JR多賀城駅行：550人利用
- ・アウトレット行：533人利用
- ・水族館行：146人利用

5. タクシー

- ・送迎のみ：8タクシー会社、3個人事業者が対応。
台数・利用人数は不明。
- ・観光案内含む：松島・塩釜方面、松島方面、多賀城市内が散見。

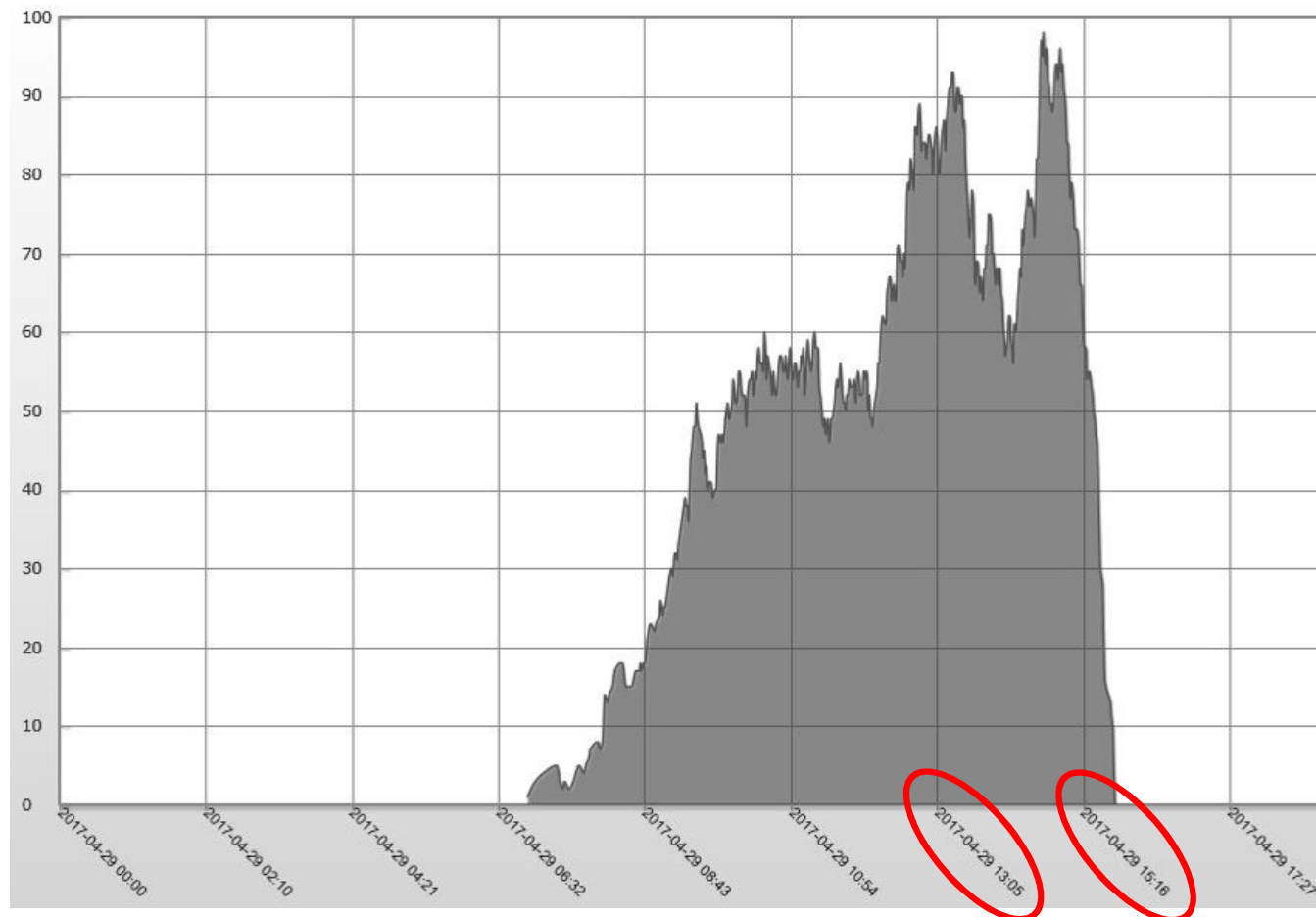
6. 通訳

- ・対応 仙台観光国際協会登録ボランティア10名
仙台港中野埠頭：5名
JR多賀城駅：2名
JR仙台駅：1名
JRあおば通駅：1名
藤崎前・巡回：1名

I. 寄港結果

7. Wi-Fi接続数

- 接続した端末台数：443
(NTTBP調べ。同じ端末から何回接続しても1台でカウント)
- 利用が集中した時間は12時から15時前。乗客の乗船時や船員の休憩時の利用が中心と考えられる。



(出所：NTTBP資料)

I. 寄港結果

8. 歓迎セレモニー

- ・船側よりキャプテンはじめ5名、おもてなしの会より、14団体（39名）が参加。
- ・おもてなしの会より、歓迎の挨拶に加え、初入港の記念プレートや花束を贈呈。



【記念プレート贈呈】



【花束贈呈】

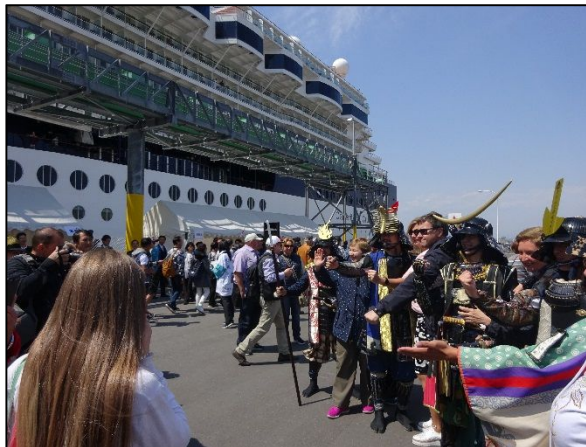
【おもてなしの会 主な出席者】

※順不同・敬称略
(役職・氏名は4/29時点)

団体名	役職名	氏 名
宮城県	副知事	河 端 章 好
仙台市	観光交流部長	柳 津 英 敬
仙台商工会議所	専務理事	今 野 薫
(一社) 東北経済連合会	会長	海 輪 誠
東北地方整備局	局長	川 瀧 弘 之
東北運輸局	局長	尾 関 良 夫
(一社) 東北観光推進機構	専務理事	紺 野 純 一
多賀城市	市長	菊 地 健次郎
塩竈市	市長	佐 藤 昭
七ヶ浜町	町長	寺 澤 薫
(公財) 仙台観光国際協会	理事長	渡 邊 晃
(公社) 宮城県バス協会	会長	青 沼 正 喜
仙台港周辺地域賑わい創出 コンソーシアム	共同代表	木 村 博
仙台港エリア振興会	会長	菅 原 久 吉

I. 寄港結果

9. 当日の様子①



伊達武将隊の出迎えは
外国人中心に大人気



埠頭&シャトルバス情報
の配布は好評頂いた



観光案内テントにも
国内外の多くの乗船客



3方向のシャトルバスにより
仙台港周辺で多くの乗船客が回遊



船長等をお招きした
初入港歓迎セレモニーの様子



船内見学の様子

I. 寄港結果

9. 当日の様子②



一般客も立入可能な物産販売
コーナーも賑わいを見せた



日本文化体験のこけしの絵付けは
日本人・外国人問わず人気



アンケートに回答いただいた
先着200名にピンバッジを進呈



むすび丸は写真撮影に
引っ張りだこ



出港直前まで盛り上がった
伊達武将隊の演武



手持ちのハンカチを
振ってお見送り

Ⅱ. アンケート結果

1. 乗船客向けアンケート①

- 回収数：211
- 利用したバスについて

利用したバス	人数
ツアー	33
シャトル	178

- 行先について（人数順）

行先	人数
アウトレット	114
水族館	27
仙台市内	27
多賀城市	13
塩竈市	12
松島町	5

Ⅱ. アンケート結果

1. 乗船客向けアンケート②

- 回収トータル支出額：2,859千円
- 一人あたりの平均額：13,550円
- アンケート1枚あたりの最高額：310千円

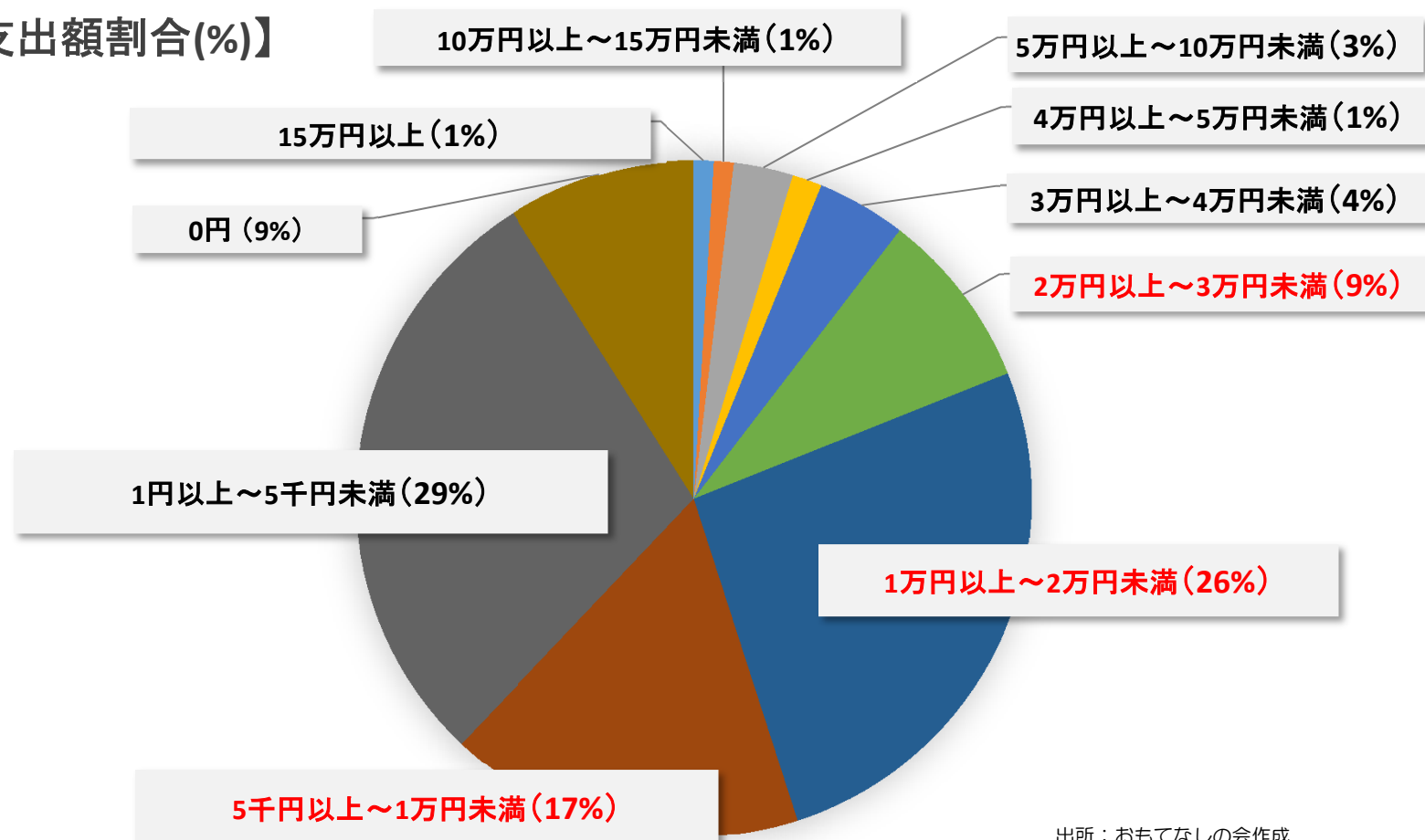
金額	件数
15万円以上	2
10万円以上～15万円未満	2
5万円以上～10万円未満	6
4万円以上～5万円未満	3
3万円以上～4万円未満	9
2万円以上～3万円未満	18
1万円以上～2万円未満	55
5千円以上～1万円未満	36
1円以上～5千円未満	61
0円	19
◆合計	211

Ⅱ. アンケート結果

1. 乗船客向けアンケート③

- 一番支出額が多かったのは5千円未満だが、**5千円以上～3万円未満**だけで、**全体の52%**を占める。

【支出額割合(%)】



出所：おもてなしの会作成

Ⅱ. アンケート結果

2. 事業者向けアンケート

- ・対象 物産販売 9事業者
タクシー事業者 仙台地区タクシー協会加盟各社

項目	金額
物産販売事業者（9事業者中、7社回答）	943千円
タクシー事業者（8社・個人回答）	383千円
◆合計	1,326千円

Ⅱ. アンケート結果

3. 総括

(1) 乗船客向けアンケート

- ・トータルの推計支出額

総代理店のミキ・ツーリストより、乗員・乗客合せて3,200名のうち、おおよそ2/3（2,133名）が船外に出るとの事前情報。

- ・ $2,133\text{名} \times 13,550\text{円}$ （一人当りの平均額）＝28,902千円

(2) 事業者向けアンケート

- ・物販及びタクシー事業者のトータル売上げ

1,326千円（物販は（1）と一部重複する場合もあるが包含）

(1) + (2) のトータルの推計支出額として、

30,228千円の直接的経済効果

Ⅱ. アンケート結果

4. 主な声（※アンケート欄外への走り書き）

- ① 寄港の時間が足りない。るーぷるに乗った。
- ② 塩釜市場の時間が欲しかった。
- ③ 仙台の商店街を見た。寿司が美味しかった。
- ④ 15時ではなく、17時の出港が良かった。1箇所しか行けない。
仙台は電車の便があって良い。塩釜では神社を見て、寿司が美味しかった。
- ⑤ 埠頭で配られたシャトルバスの案内チラシが役に立った。
- ⑥ キリンビールも行った。
- ⑦ 多賀城の歴史施設めぐりをした。
- ⑧ アウトレットから水族館までは徒歩で移動した。
- ⑨ アウトレットでシャトルバスが満員になっても時間にならないと発車しないため大変だった。高齢者なので待っている間の椅子が必要。

セレブリティ・ミレニアムおもてなしの会

【幹事団体（4団体）】 ・宮城県 ・仙台市 ・仙台商工会議所 ・東北経済連合会	【その他構成団体（13団体）】 ・東北地方整備局 ・東北運輸局 ・多賀城市 ・塩竈市 ・七ヶ浜町 ・松島町 ・東北観光推進機構 ・宮城県観光連盟 ・宮城県バス協会 ・宮城県タクシー協会 ・仙台観光国際協会 ・仙台港周辺地域賑わい 創出コンソーシアム ・仙台港エリア振興会
--	--

【本内容に関するお問い合わせ先】

（一社）東北経済連合会 地域政策グループ／菅原、宮崎

TEL：022-397-9068

FAX：022-262-7062 E-mail：k-miyazaki@tokeiren.or.jp